石川県の財政状況

2026年 10月



目次



1. 石川県の概要 ・・・ P2

2. 「能登の創造的復興」に向けた取り組み ・・・ P5

3. 石川県の起債運営 ・・・ P13

4. 石川県の財政状況 ・・・ P20

5. 石川県の魅力 ・・・ P29

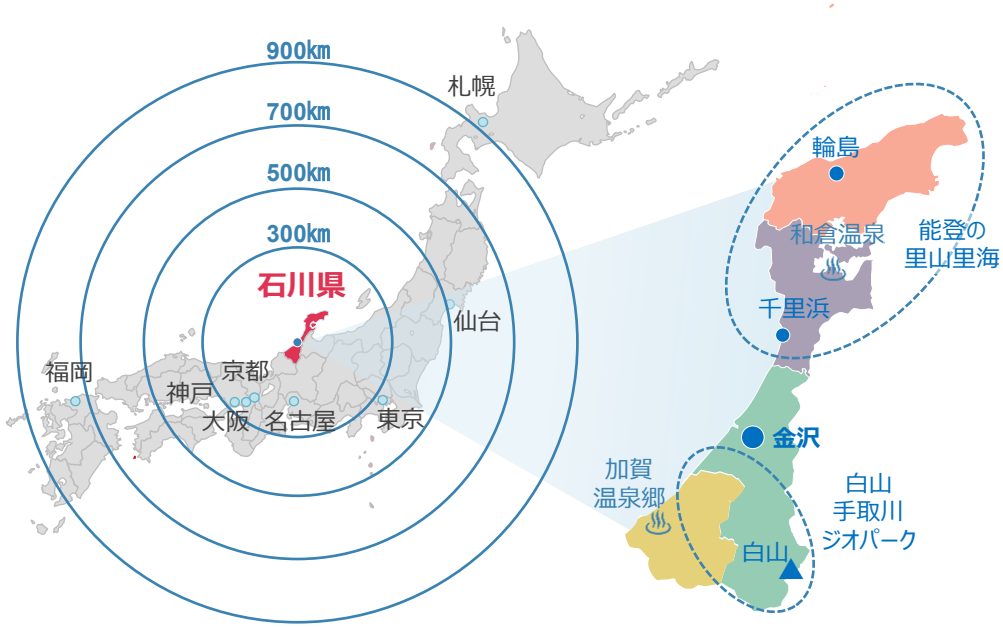


1. 石川県の概要

1） 全体概要



- 本県は本州日本海側のほぼ中央に位置し、地形は南北に細長く、北に向かって能登半島が突出しています。
- 能登半島国定公園、越前加賀海岸国定公園、白山国立公園に代表されるように、多彩な植生を見せる山々、変化に富んだ表情を見せる海岸線など、日本でも指折りの豊かな自然に恵まれた地域です。心身をリフレッシュさせてくれる温泉も豊富です。



面積	4,190.94㎢ （R7年10月1日）	全国34位
人口	108万6,596人（R7年10月1日）	全国33位
平均気温	16.3℃（R7年・金沢）	
年間降水量	2,626mm（R5~R7年平均）	全国4位
最も高い山岳	白山：標高2702m	
最も長い河川	手取川：全長65.65km	
最も広い湖沼	河北潟：面積4.20㎢	

- 石川県は、日本海型の気候区に属していますが、気象にも地域差があり、気温が低く多雨豪雪の加賀山岳地帯、温和な気候の加賀平野、日本海の影響を強く受ける能登半島に大別されます。
- また、年間降水量が2,000～3,000mmにおよぶ多雨多雪地帯です。特に、加賀山間部は積雪が3～4mに達する全国有数の豪雪地帯であり、平野部でも0.5～1mの積雪があります。

2） 交通アクセス



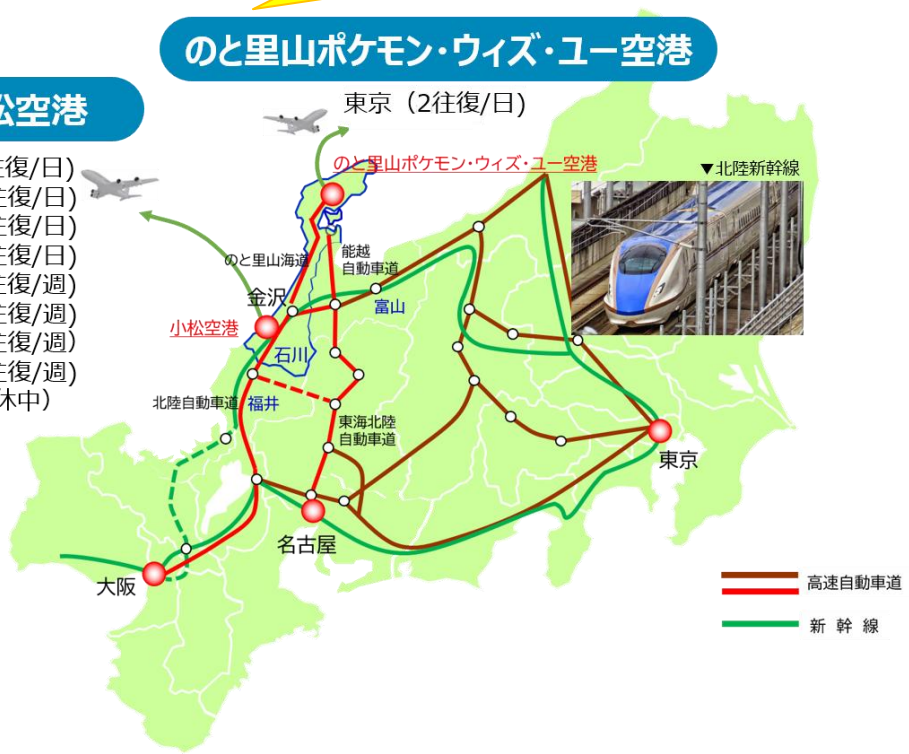
- 本県は国土の中央に位置、三大都市圏との時間距離が近いのが特徴です。
- 2015年3月に北陸新幹線が金沢まで開業、2024年3月には金沢・敦賀間が開業し、県内全線開業しています。
- 空路・航路は2つの空港（小松空港、能登空港）と2つの重要港湾（金沢港、七尾港）を有しています。

世界ではじめて「ポケモン」の名を冠した空港

のと里山ポケモン・ウィズ・ユー空港

小松空港

東京（6往復/日）
札幌（2往復/日）
福岡（5往復/日）
那覇（1往復/日）
ソウル（7往復/週）
台北（9往復/週）
高雄（2往復/週）
香港（3往復/週）
上海（運休中）



東京⇔金沢
- 飛行機で
  羽田ー小松（1日6往復）約1時間
  羽田ーのと里山（1日2往復）
- JRで
  北陸新幹線
  「かがやき」最速2時間24分
  「はくたか」最速2時間53分
- 高速バスで
  東京ー金沢　約8時間

大阪⇔金沢
- JR（特急サンダーバード、北陸新幹線を利用）で最速2時間9分
- 高速バスで
  大阪ー金沢　約6時間

名古屋⇔金沢
- JR（東海道新幹線、特急しらさぎ、北陸新幹線を利用）で最速2時間9分
  ※米原・敦賀で乗換
- 高速バスで
  名古屋ー金沢　約4時間

◆ 空のアクセス

小松空港

国内線

		所要時間
羽田	6往復／日	1時間
札幌	2往復／日	1時間35分
福岡	5往復／日	1時間25分
那覇	1往復／日	2時間15分

国際線

		所要時間
ソウル	7往復／週（毎日）	1時間50分
台北	9往復／週（毎日）	2時間35分
高雄	2往復／週（木・日）	3時間00分
香港	3往復／週（火・木・土）	3時間35分
上海	運休中	

※最新の運行状況については、各航空会社にお問い合わせください。

のと里山ポケモン・ウィズ・ユー空港

国内線

		所要時間
羽田	2往復／日	1時間



2.「能登の創造的復興」に向けた取り組み

1）　令和6年能登半島地震の概要



2024年1月1日午後4時10分頃、能登地方で発生した最大震度7の地震は、奥能登を中心に甚大かつ広範囲な被害を及ぼしました。

データで知る能登半島地震

負傷者	重傷401人 軽傷876人	1,277人
住家被害	全壊・半壊・一部破損・床上浸水・床下浸水	116,632棟
携帯支障	最大	70～80%
避難者	最大	34,173人
停電	最大	39,900戸
断水	最大	110,000戸
M7.6 最大震度7		
死者	うち災害関連死 501人	729人
行方不明者		2人

※：死者・負傷者・住家被害は県で取りまとめる「被害状況について」第230報（令和8年6月30日時点）より

県内各地で人的・建物被害が多数発生



県内各地で道路が崩落し、奥能登へのアクセスルートが遮断

県が管理する道路では最大42路線87カ所で通行止め（令和6年1月4日時点）



金沢～能登間の道路交通状況

＝道路に大きな被害

内灘町、かほく市等で液状化現象による被害が発生







沿岸部を中心に津波による甚大な被害が発生

のと里山空港

滑走路のひび割れ等

※令和6年1月27日～　週3日、1日1往復で運航再開
令和6年4月15日～　週7日、1日1往復で運航
令和6年12月25日～　週7日、1日2往復で運航

のと鉄道

非常に大きな被害を受け全区間で運転見合わせ

※令和6年2月15日～　七尾－能登中島間で運行再開
令和6年4月6日～　全線運行再開

参考　平成19年能登半島地震の被害

地震規模	M6.9 （最大震度6強）
死者	1人
負傷者	338人
住家被害	29,382棟

写真で見る被害状況
サイト

2）　令和6年奥能登豪雨の概要



令和6年9月20日から23日にかけて、珠洲市、輪島市、能登町を中心とした奥能登地区を観測史上最大の豪雨が襲いました。

データで知る奥能登豪雨

死者	うち災害関連死5人	負傷者	重傷2人 軽傷45人	住家被害
21人		47人		1,905棟

※：死者・負傷者・住家被害は県で取りまとめる「令和6年奥能登豪雨による被害等の状況について」第65報（令和8年6月30日時点）より



土砂崩れ・流木による被害が多数



新生活を始めたばかりの仮設住宅に浸水



収穫間近の田畑にも大きな被害が発生



最新の道路通行状況

サイト

被害状況の一部を写真・映像で紹介しています

動画

3）　被災地の今



地震と豪雨の複合災害からの復旧・復興は、長く険しい道のりです。不安を抱える被災者の皆さまに寄り添い、一日も早い復旧・復興に向け、国、市町等とも連携しながら、取り組みを進めています。

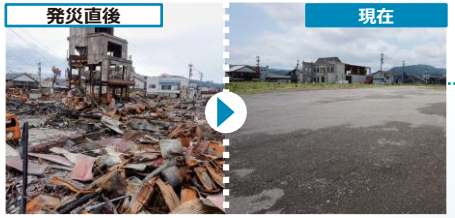
1 珠洲市大谷町



2 輪島市塚田町



2 輪島市河井町



3 志賀町 富来漁港



4 内灘町西荒屋



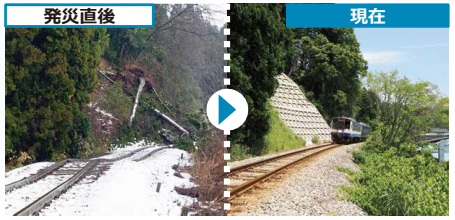
1 珠洲市宝立町鵜飼



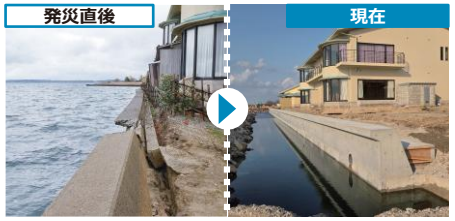
5 能登町白丸



6 穴水町 のと鉄道 線路内



7 七尾市 和倉温泉









4）　復興に向けた主な取り組み例





- 復興支援に取り組む地域団体等に伴走し、全国からの人材・資金・ノウハウといった様々な支援を効果的に結びつけるためのコーディネート等を行い、被災地の復興活動を支援しています。



- 国道249号や県道輪島浦上線、県道大谷狼煙飯田線などの海岸沿いの眺望の優れた道路「能登半島絶景海道」の強靭化やロゴマーク等を活用したブランド化等に取り組みます。



- 令和8年5月31日に本州初となるトキ放鳥を羽咋市で実施しました。能登復興のシンボルとして「トキが舞う能登」の実現に向け、引き続き、トキ定着に向けた取り組みを進めていきます。



- 被災された方々が安心して暮らせる恒久的な住まいを確保するため、復興公営住宅の整備を進めています。



- 輪島塗の若手人材の養成施設の創設や卒業生の雇用促進などで、官・民・産地が共同して輪島塗の創造的復興に向けて取り組んでいます。



- 復興後を見据えた修学旅行の誘致活動に活用するため、地元市町と連携した震災学習プログラムの造成や誘致を進めています。

5）　地震・豪雨からの復旧・復興に対する全国からのご支援



皆様からの温かいご支援の下、能登の復旧・復興の取組を推進

復旧・復興に関するボランティア活動

災害ボランティア　延べ**209,760人**

能登農林水産業ボランティア

延べ**3,757人**

（令和8年3月31日時点）



ふるさと納税などの寄附金

83億2,348万6,269円

（令和8年3月31日現在）

義援金

能登半島地震　842億731万1,414円

奥能登豪雨　54億6,199万1,992円

（令和8年9月30日現在）

能登のために、石川のために、応援消費おねがいプロジェクト

✓ 飲食店や観光に携わる事業者、県産品の製造・販売を行う事業者に対し、応援消費の機運を高めるためのキャンペーン。





のともっとマルシェ東京



石川県アンテナショップ「八重洲いしかわテラス」

6）　復興祈念シンポジウム「ノトノコエ」



令和6年能登半島地震・奥能登豪雨復興祈念シンポジウムを開催

令和６年能登半島地震・奥能登豪雨
復興祈念シンポジウム
ノトノコエ

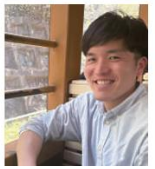
#能登のために
石川県

復興に向け歩みを続ける**能登の「いま」を伝える**ことで、ともに能登の未来を考え、**能登のこれからと「つながる」**機会となることを目指し、県内外で開催。

知事の基調報告や、**能登の高校生のスピーチ**、**トークイベント**、**パネルディスカッション**などを実施。





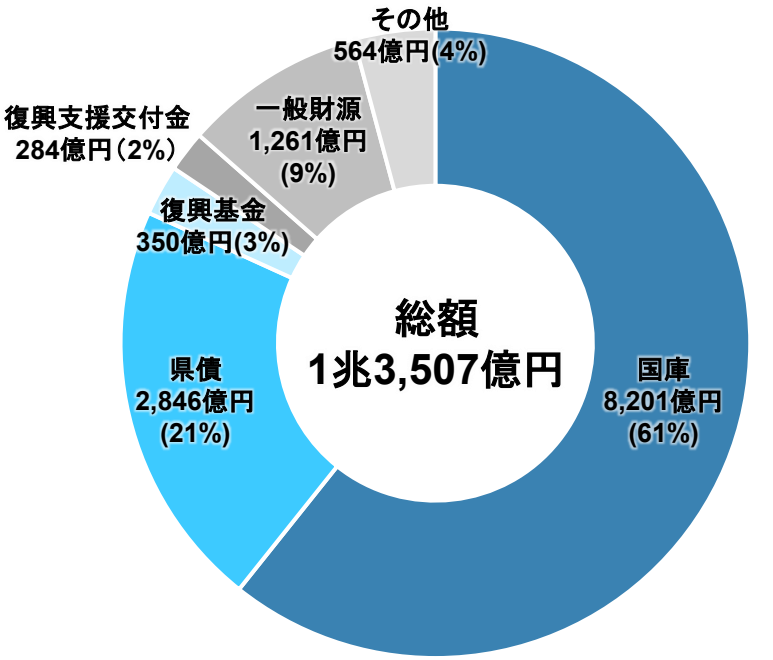
	日時・場所	トークイベント	パネルディスカッション
大阪	• 令和8年8月7日（金） 13:30～16:00 • グランフロント大阪 ナレッジシアター	 俳優 常盤　貴子 石川県知事 山野　之義	 珠洲市長 泉谷 満寿裕  輪島塗復興協議会 理事 ヌシヤ㈱ 代表取締役 浦出 真由  和倉温泉観光協会 会長 ㈱わくらす 代表取締役 奥田 一博  大阪公立大学大学院 文学研究科准教授 菅野 拓  NPO法人 阪神淡路大震災 1.17希望の灯り 理事長 藤本 真一  俳優 常盤貴子
金沢	• 令和8年10月31日（土） 13:30～16:00 • ホテル金沢 エメラルド	俳優 常盤　貴子	 石川県知事 山野　之義  和倉温泉創造的復興 まちづくり推進協議会　代表 多田 健太郎  株式会社鶴野酒造店 杜氏 鶴野　薫子  合同会社焼塩エイミー CEO 北村　優斗  一般社団法人NOTOTO. 共同代表 安江 雪菜  認定NPO法人SET 副理事長 石渡　博之

7）　復旧・復興に向けた予算措置と充当財源



- ✓ 地震・豪雨からの復旧・復興に向け、令和8年9月補正予算までで**累計１兆3,507億円**を予算計上
- ✓ 令和6年6月に創設した**「能登半島地震復興基金」（約540億円）**や、令和7年2月に**新たに国により創設された「能登創造的復興支援交付金」（500億円）**も活用し、能登の創造的復興に資する取組を複数年度にわたり弾力的に実施

地震・豪雨関連予算（令和5年3月~令和8年9月累計）



（出所）石川県「地震・豪雨関連予算」

能登半島地震復興基金の概要

国から措置された特別交付税520億円に、能登半島地震被災地支援宝くじ収益金約20億円を加え、**総額540億円**の基金を創設



早期営業再開のためのトレーラーハウス整備





「住まいの再建支援ハンドブック」の作成

能登創造的復興支援交付金の概要

国予備費（R7.2.28）で「能登創造的復興支援交付金」が創設され、本県に**500億円**が交付



輪島塗　漆芸の聖地プロジェクト（養成施設イメージ）



能登復興支援ツアー



3. 石川県の起債運営

1） 市場公募地方債発行計画



令和8年2月に初の「のと復興応援ボンド」（サステナビリティボンド）を発行

「復旧・復興」をテーマとした全国型市場公募地方債は全国初

ⅰ. 令和7年度「のと復興応援ボンド」発行概要

- ●発行日　：　令和8年2月18日
- ●発行額　：　100億円
- ●対　象　：　法人向け
- ●償還年限　：　5年（満期一括償還）
- ●利　率　：　1.733%
- ●充当事業　：　地震・豪雨からの復旧・復興や今後に備えた防災・減災にかかる取組及び環境関連の取組
- ●主幹事　：　野村證券（事務・SA）、みずほ証券、大和証券

「のと復興応援ボンド」とは？

「のと復興応援ボンド」は社会的課題（ソーシャル）の解決に資する事業と環境問題（グリーン）に資金を充当するサステナビリティボンドであり、調達資金は地震・豪雨からの復旧・復興の取組、環境関連の取組に充当。

サステナビリティボンドとしての適格性は、国際資本市場協会（ICMA）による「サステナビリティボンドガイドライン2021」等に則ったフレームワークを策定の上、第三者機関である株式会社日本格付研究所（ JCR ）から評価を取得。

ⅱ. 販売状況

- ●需要金額：発行額の約2倍となる188.2億円
- ●投資家件数：今年度のESG地方債で全国最多の152件

	県内	県外	計
需要金額	160.7億円	27.5億円	188.2億円
投資家件数	137件	15件	152件

1）　市場公募地方債発行計画



11月に2度目となる「のと復興応援ボンド」の発行を予定
今年は新たに個人向け債を追加し購入対象を拡大

ⅲ．「のと復興応援ボンド」発行概要

- ●発行日　：　令和8年11月30日（月）　（条件決定：11月13日（金）予定）
- ●募集期間　：　令和8年11月16日（月）～27日（金）（※個人向け債）
- ●償還年限　：　5年（満期一括償還）
- ●充当事業　：　地震・豪雨からの復旧・復興や今後に備えた防災・減災にかかる取組及び環境関連の取組

	法人向け	個人向け
発行額	90億円	10億円
購入単位	1,000万円単位	1万円単位
購入窓口	証券会社（野村、みずほ、大和）※個人はネット証券（楽天）でも購入可能	

2）　サステナビリティボンドの主な充当事業①（復旧・復興関連）



プロジェクト分類	具体的な事業名称	社会的な便益	SDGsとの整合性
公共土木施設などの復旧促進	■ 地震や豪雨で被災を受けた道路、河川、港湾等の公共土木施設の早期復旧	■ 地震・豪雨からの復旧促進、教訓を踏まえた災害に強い地域づくり	9 産業と技術革新の基盤をつくろう / 11 住み続けられるまちづくりを / 13 気候変動に具体的な対策を

公共土木施設の復旧促進

＜現状＞

【県管理道路】

- 令和６年能登半島地震で最大42路線87箇所、令和６年奥能登豪雨で最大25路線48箇所が通行止めとなりました。
- 応急復旧を進めた結果、大規模な土砂崩れなどが発生した５路線８箇所を除き、全て通行止めを解除しました。
- 奥能登へのアクセスルートなどを優先的に工事を促進しています。



県道　七尾輪島線（輪島市三井町長沢）

【県管理河川】

- 地震により88河川、豪雨により38河川で護岸損壊、土砂・流木の堆積等の被害が発生しました。
- このうち、川の流れを著しく阻害している箇所など、緊急に対応が必要な箇所について、令和7年5月末までに応急復旧を完了させました。



崎山川（七尾市鵜浦町）

【県管理港湾】

- 地震により10港湾すべてにおいて、岸壁や物揚場、防波堤、臨港道路など、多くの港湾施設が被災しました。
- 令和6年度までに応急復旧が完了し、各港湾で荷役や漁業が再開しています。
- 優先度の高い岸壁・物揚場については、令和８年度中の本復旧完了を目指します。



輪島港（輪島市）

主な社会的成果（道路整備など）

整備実績	通行止め解除　７路線９箇所
整備箇所	国道249号（中屋トンネル工区）、金蔵川西線など

主な社会的成果（河川・港湾整備）

整備実績	河川：48箇所、港湾：1箇所
整備箇所	河川：崎山川など、港湾：金沢港

2） サステナビリティボンドの主な充当事業②（復旧・復興関連）



プロジェクト分類	具体的な事業名称	社会的な便益	SDGsとの整合性
公共インフラ・施設等の強靭化	■ 避難所としての機能を兼ね備えた学校施設の機能向上	■ 地震・豪雨からの復旧促進、教訓を踏まえた災害に強い地域づくり	
	■ 農地・農業用施設、漁港の耐震化		

避難所としての機能を兼ね備えた学校施設の機能向上



- 大規模災害時において避難所となる体育館の機能向上を図るため、空調設備の整備を計画的に進めます。
- 令和10年度末を目標に、県立学校全校の体育館に空調整備をします。

主な社会的成果

整備実績	15箇所（R7は設計）
整備箇所	向陽高校・小松特別支援学校 など

農地・農業用施設、漁港の耐震化



若山ダムため池耐震化工事（珠洲市）
堰堤に土砂も厚めに盛ることで耐震性を向上

- 本県は、ため池等の農業施設を2028年度迄に復旧し、適切な保全管理で災害に強い営農体制の構築を図る方針です。
- 漁港は地盤隆起への対応や機能強化を伴う本格復旧を推進し、海業振興と連携し持続的な発展と防災力の強化を目指します。

主な社会的成果

整備実績	ため池4箇所、排水機場2箇所
整備箇所	才田地区、若山ダムなど

2） サステナビリティボンドの主な充当事業③（環境関連）



プロジェクト分類	具体的な事業名称	環境面での便益	SDGsとの整合性
気候変動への適応	■ 水害対策（河川整備） ■ 土砂災害対策（道路法面工事）	■ 水災害など発生時の浸水被害の軽減 ■ 水災害など発生時の土砂災害の緩和 ■ 水災害など発生時の安全・信頼できる交通インフラの維持	

河川整備



- 全国的に集中豪雨による被害が激甚化・頻発化し、本県でも大きな被害が発生しています。河道拡幅や築堤、護岸整備等による河川改修により、洪水による浸水被害の軽減を図り、地域の安全性の向上に取り組んでいます。
- また、住民の避難時間を確保するため、舗装等による堤防の強化も行いました。

事業成果

整備実績	70 河川
整備箇所	動橋川、犀川、米町川 など

道路法面工事



- 近年の集中豪雨による土砂災害により、本県内の幹線道路の複数箇所で通行止めが発生し、県民生活に多大な影響を及ぼしました。
- 災害時においても信頼性の高い道路交通を確保するため、落石及び法面崩壊の恐れがある箇所について、対策工事を行いました。

事業成果

整備実績	11 箇所
整備箇所	丸山加賀線、国道360号 など

2） サステナビリティボンドの主な充当事業④（環境関連）



プロジェクト分類	具体的な事業名称	環境面での便益	SDGsとの整合性
生物自然資源及び土地利用にかかる環境維持型管理	■ 水産資源の保全（漁業調査指導船の整備） ■ 水産資源の増大のための漁場・増殖場整備	■ 水産資源の保全	
	■ トキの生息環境整備	■ 自然環境や自然景観の保全 ■ トキをはじめとする生態系の保全	

白山丸建造費、漁場・増殖場整備



- 最新の魚群探知機を装備した新船を建造し、魚の数など具体的な情報を効率的に収集することによって、資源量調査を充実させ漁業者の操業を支援します。
- 能登地震後は地盤隆起や藻場への土砂流入に対応し、機能強化を伴う創造的復興で持続可能な漁業環境の再構築を推進します。

事業成果

整備実績	白山丸建造 / 漁場・増殖場：8箇所整備
整備箇所	令和7年７月竣工 / 福浦地区・羽咋地域、橋立漁港など
整備面積	29,535 ㎡

県営ほ場整備（トキの生息環境の整備）





- 本県は、ほ場整備により小区画の水田の荒廃化を防ぎ、大区画化などの生産効率の向上を図るとともに、トキの餌となる水生生物の生息環境を保全しています。
- こうした取り組みによって、トキと人が共生する環境づくりを進めています。

事業成果

整備実績	69地区
整備箇所	尾山・宇治・森腰など
整備面積	949,000 ㎡

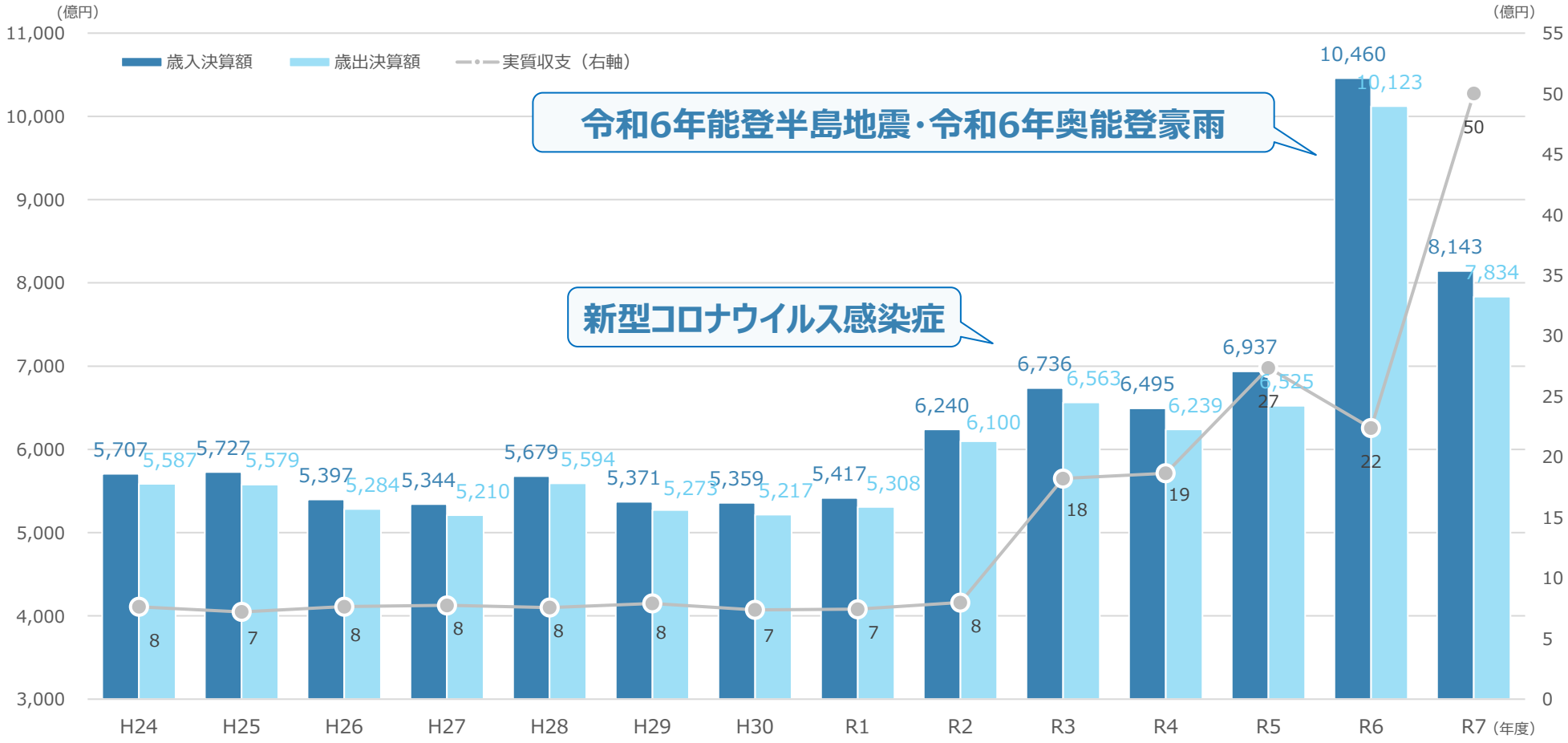


4. 石川県の財政状況

1）　普通会計の決算状況　～決算額と実質収支の推移～



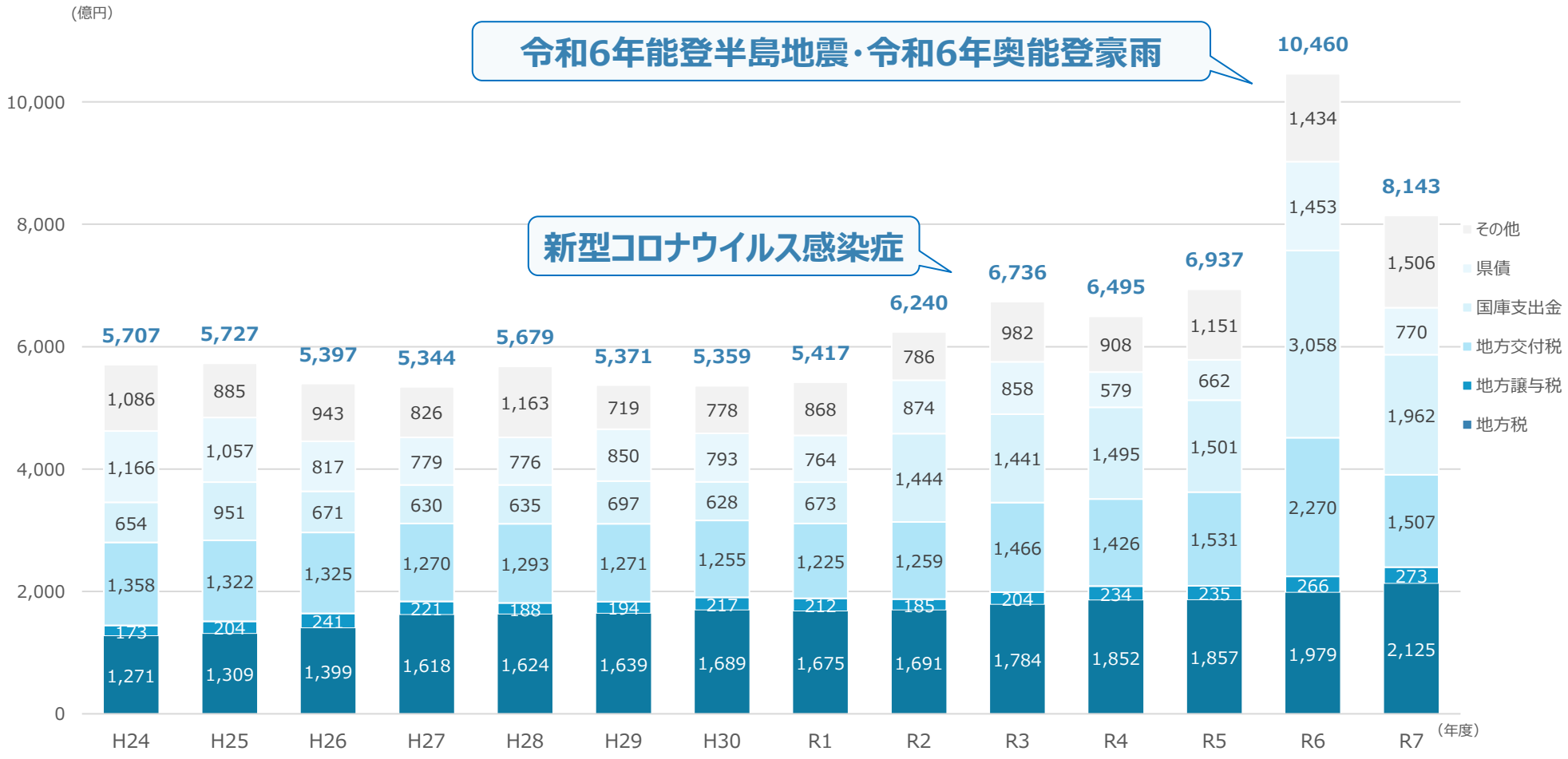
平成24年度以降、歳入決算額＞歳出決算額を維持し収支均衡



2） 普通会計の決算状況 ～歳入決算額の推移～



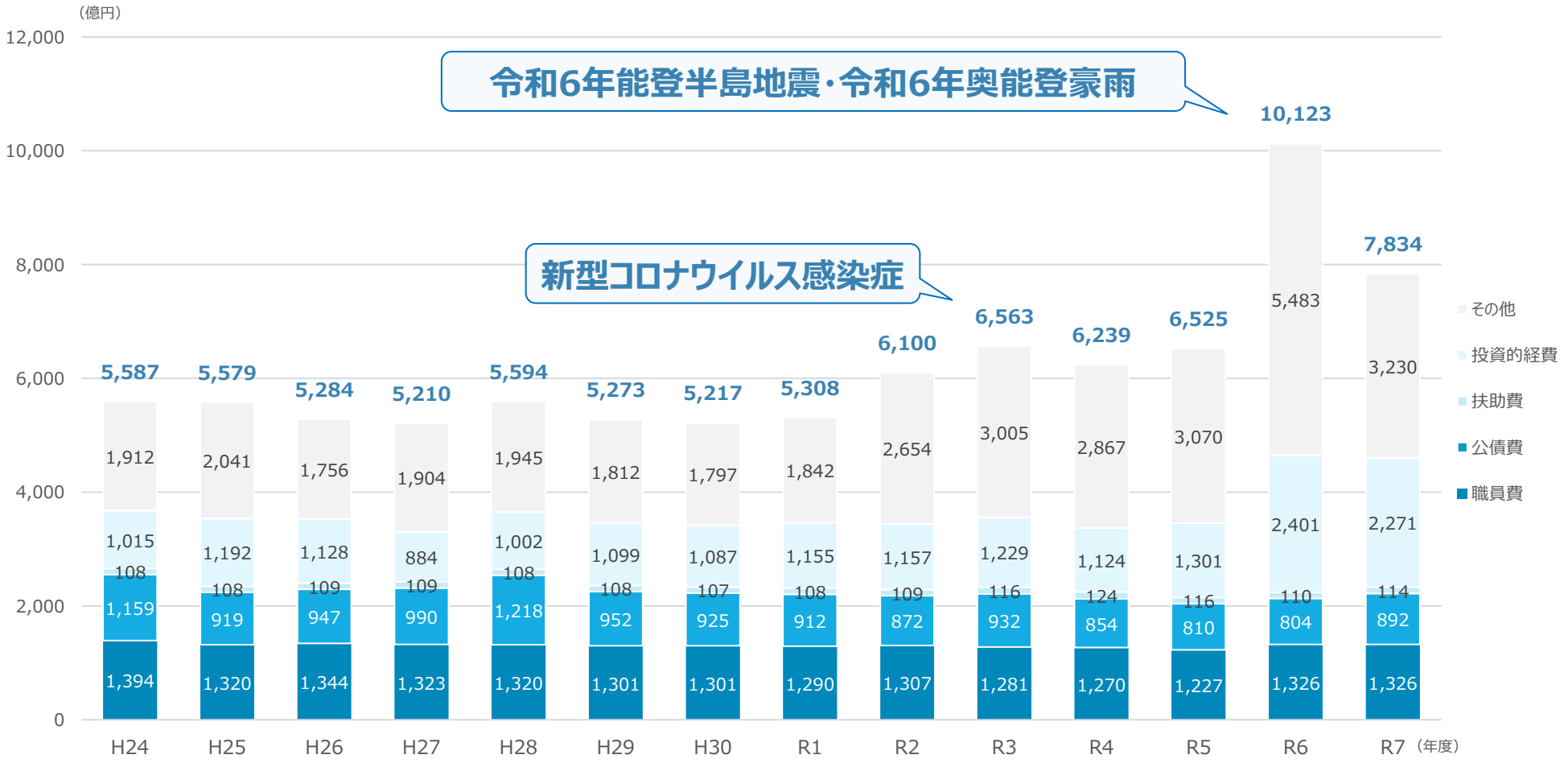
景気の持ち直しを反映し、法人関係税を中心に県税収入が好調



3）　普通会計の決算状況　～歳出決算額の推移～



行財政改革の取組みにより、職員費・公債費は減少傾向で推移

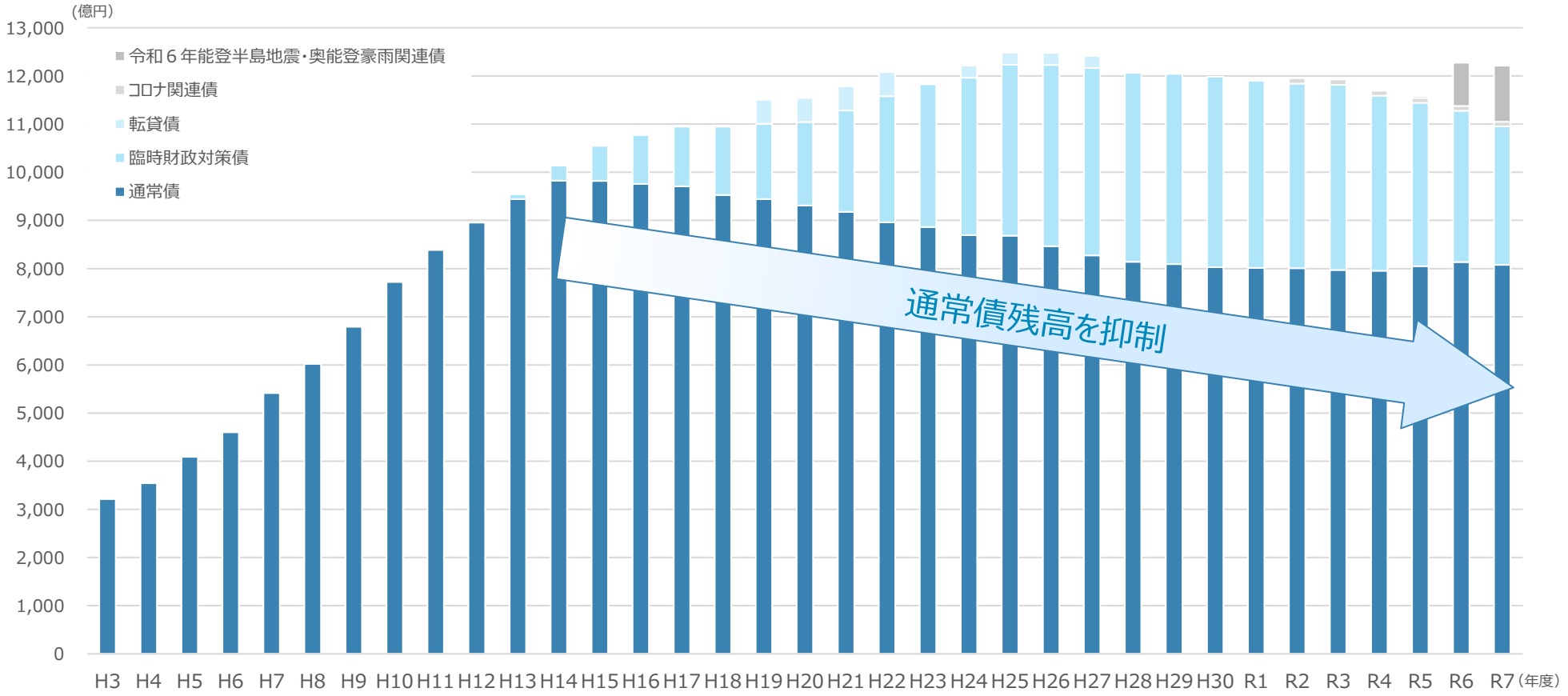


4） 県債残高の推移



平成15年度~令和4年度まで、通常債残高を20年連続で抑制
令和7年度は3年ぶりに通常債残高を前年度以下の水準に抑止

R7年度末県債残高：1兆2,213億円（うち通常債：8,075億円）
標準財政規模に対する県債残高の割合：全国3位（高い方から･R7年度末）※速報値



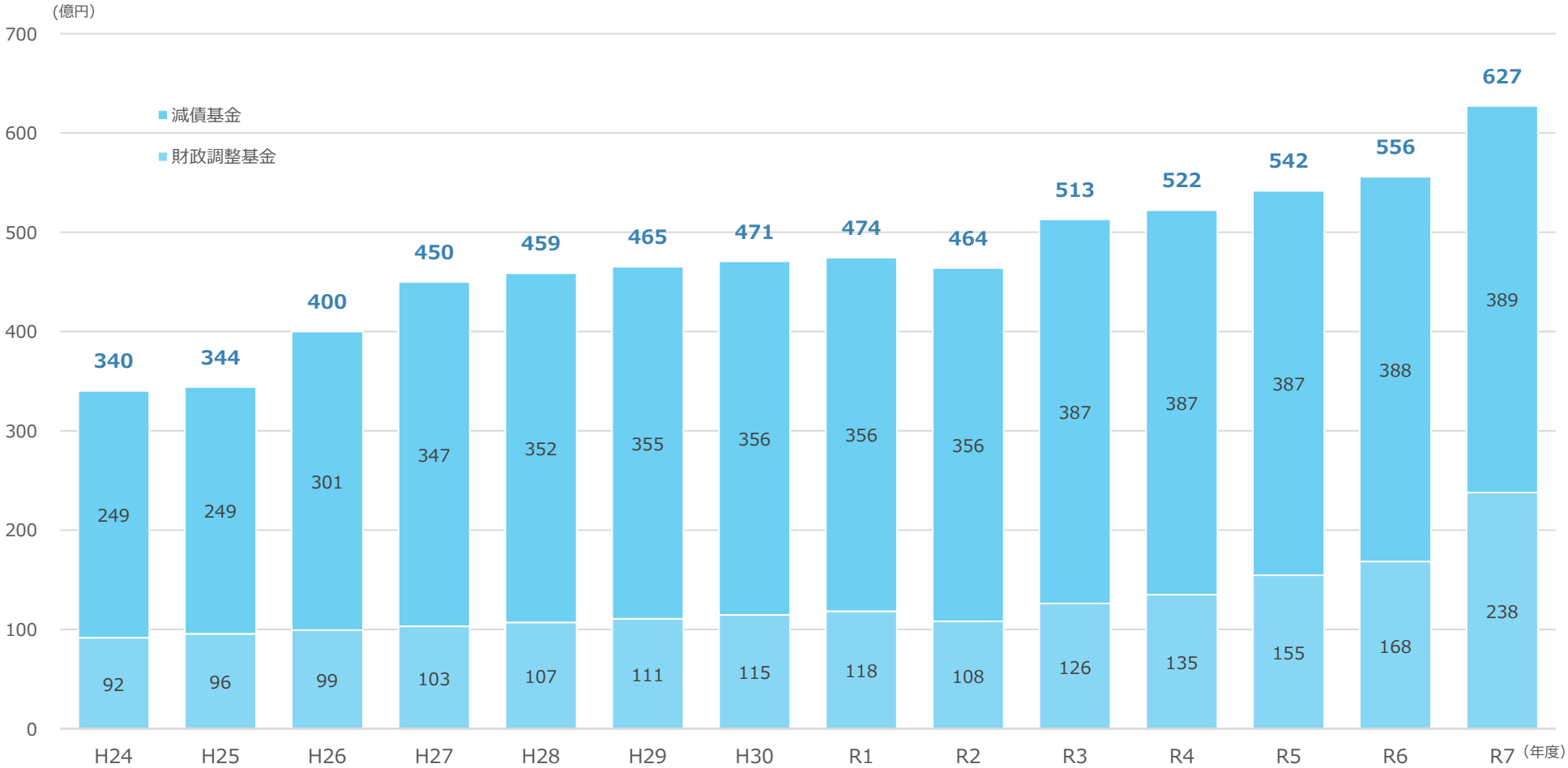
（注1）一般会計決算額で、特定資金公共投資事業債分を除く（注2）転貸債：復興基金の造成に必要な資金を（公財）能登半島地震復興基金に貸し付けるために発行したもの
（注3）コロナ関連債：新型コロナウイルス感染症の影響による税収減等に対応するため発行した減収補填債、猶予特例債

5）　財政調整基金・減債基金の推移



将来の財政需要への備えとして、必要な資金を基金に積み立て

基金残高（財調・減債）（R7年度末）：627億円
標準財政規模に対する基金残高（財調・減債）の割合：全国４位（高い方から・R７年度末）※速報値



6） 財政健全化指標



財政健全化指標は 全て早期健全化基準未満（健全財政）

健全段階	財政の早期健全化	財政の再生
○指標の整備と情報開示	○自主的な改善努力による財政健全化 ・財政健全化計画の策定（議会の議決） ・早期健全化が著しく困難と認められるときは、総務大臣又は知事が必要な勧告	○国等の関与による確実な再生 ・財政再生計画の策定（議会の議決） ・財政運営が計画に適合しないと認められる場合等においては、予算の変更を勧告 ・地方債の制限

（健全財政）　（財政悪化）

	石川県(R7)	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	－	都道府県：3.75%	都道府県： 5%
②連結実質赤字比率	－	都道府県：8.75%	都道府県：15%
③実質公債費比率	12.3%	都道府県：25%	都道府県：35%
④将来負担比率	178.0%	都道府県：400%	
		経営健全化基準	
⑤資金不足比率（公営企業ごと）	－	20%	

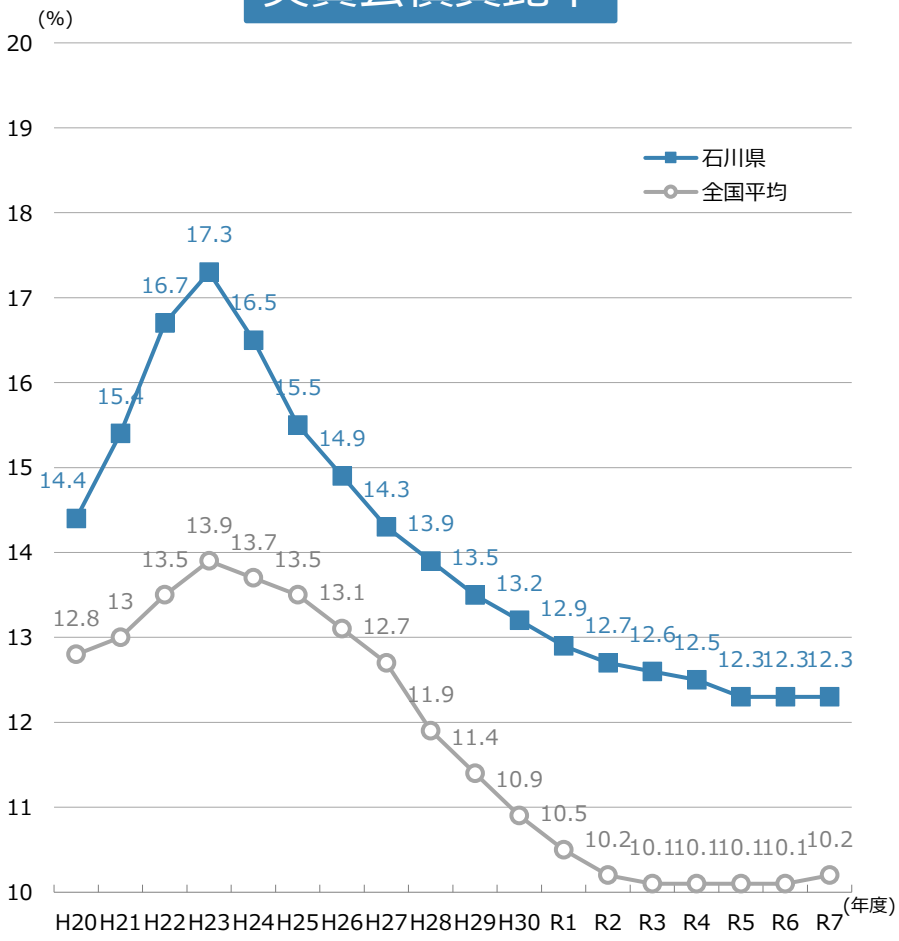
※**実質公債費比率が18%以上**になると
・公債費負担適正化計画を策定し、総務大臣への提出が必要
・起債の際、総務大臣の「許可」が必要

7）　財政健全化指標の推移

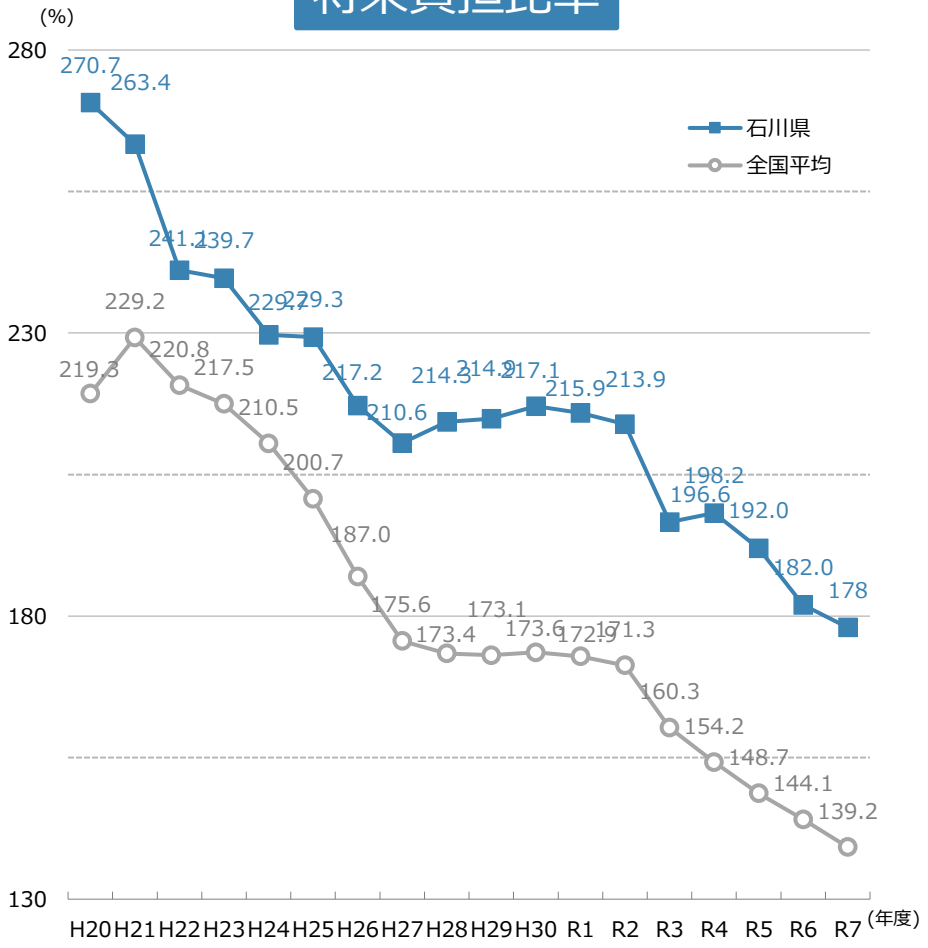


実質公債費比率・将来負担比率は、全国平均を上回るものの、着実に改善

実質公債費比率



将来負担比率



8） 財政健全化の取組み： 主な取組みの効果



社会保障関係経費の増加や老朽化した県有施設の再整備等の大型プロジェクトなど 将来のコスト増に備え

これまでの行政改革大綱や行政経営プログラムを踏まえ不断の改革を実施

主な取組みの効果

① 県債残高の抑制

将来世代に負担を先送りしないよう、臨時財政対策債や平成19年能登半島地震の復興基金に係る転貸債、コロナ関連債を除く県債残高を平成15年度から令和４年度まで20年連続で前年度以下の水準に抑制。令和7年度は3年ぶりに通常債残高を前年度以下の水準に抑制

② 公債費負担の軽減・平準化

・公債費負担の平準化（H18～）

銀行等引受債の償還年限を原則30年とするとともに、既発行債についても、借換時にトータル30年償還となるよう償還期間を延長し、公債費負担を平準化

・実質公債費比率18%超え防止のための繰上償還（H21～23）

県債発行に国の許可を要する起債許可団体に転落する実質公債費比率18%超えを回避するため、平成21年度から平成23年度の３年間で総額58億円の繰上償還を実施

・高利県債の繰上償還（H19～24）

金利負担の軽減を図るため、金利５%以上の公的資金（旧簡易生命保険資金など）の繰上償還を実施

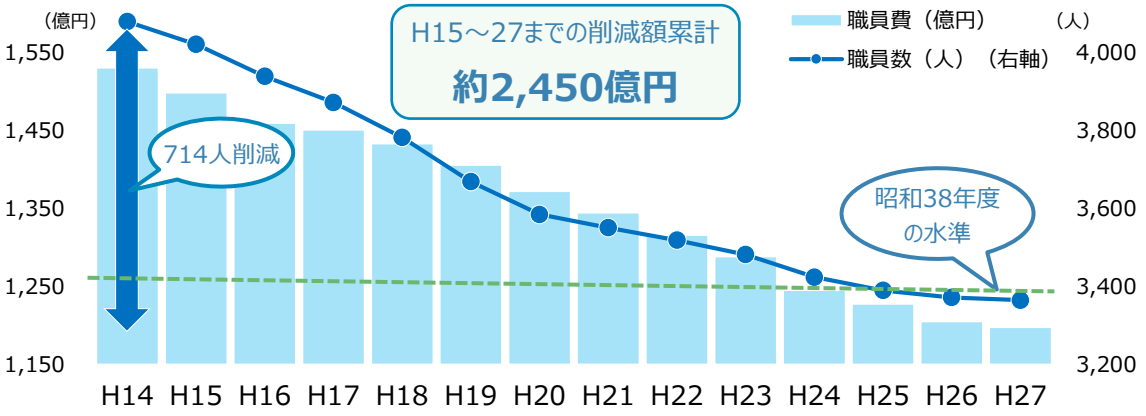
・将来の財政負担に備えた繰上償還（H27～）

北陸新幹線県内全線開業による公債費負担の本格化などを見据え、将来の財政負担の軽減を図るため、平成27年度に20億円、28年度から令和元年度及び令和３年度・４年度・７年度にそれぞれ30億円の繰上償還を実施　（※令和2年度は新型コロナウイルス感染症、令和5年度・6年度は地震・豪雨の影響で取り止め）

③ 職員費の削減（H15～27）

知事部局の職員数については、平成14年度の新行財政改革大綱の策定以降、平成27年度までの13年間で714人を削減し、約半世紀前の昭和38年度の水準以下にまでスリム化

さらに、こうした職員数の削減に加え、平成18年度から給与構造改革にも取り組み、退職手当を除く職員費の削減額は、13年間の累計で約2,450億円





5. 石川県の魅力

1） 魅力ｉ： 自然





木場潟(きばがた)からみる白山
［小松市］

富士山・立山
と並ぶ
日本三名山

日本初の
世界農業遺産
に認定された
「能登の里山里海」を
代表する存在



白米千枚田(しろよねせんまいだ)
［輪島市］



白山セイモアスキー場
［白山市］



鶴仙渓(かくせんけい)
［加賀市］



手取峡谷
［白山市］

2023年5月
白山手取川ジオパークが
ユネスコ世界
ジオパークに認定

一般の自動車が
波打ち際を走れる
日本唯一の砂浜



千里浜なぎさドライブウェイ
［羽咋市・宝達志水町］

（写真提供）石川県観光連盟

1） 魅力ⅱ： 伝統･文化





兼六園
［金沢市］

後楽園・
偕楽園と並ぶ
日本三名園

【震災前の朝市の様子】



【出張朝市の様子】



輪島朝市1400年
の歴史を守るべく
輪島出張朝市
を各地で実施中

輪島の出張朝市
［各地］



ひがし茶屋街（重伝建）
［金沢市］



山代温泉 古総湯
［加賀市］



国立工芸館
［金沢市］

重伝建地区数
日本一(8地区)

工芸部門における
人間国宝数
日本一(11人)

日本海側初の
国立美術館として
2020年10月開館



金沢21世紀美術館
［金沢市］

（写真提供）石川県観光連盟

1） 魅力iii： 食





握りずし



加能ガニ･香箱ガニ



能登牛



加賀野菜



金沢おでん



金沢カレー



百万石乃白(オリジナル酒米)



ルビーロマン

（写真提供）石川県観光連盟

1） 魅力ⅳ： 住みやすさ



■ 数々の歴史や自然、風土が文化を生み、石川の住みやすい環境を育んでいます。また育児をしながら自分らしく働きたい方に、やさしい環境が整っています。

住みよさランキング
全国812区市のうち

かほく市	金沢市
10位	16位
野々市市	**小松市**
18位	19位

出典：東洋経済 住みよさランキング2025

20位以内に4市ランクインは全国トップ

※2位東京都で3区市、3位熊本県・愛知県で各2市

充実した子育て・教育環境

待機児童数
0人
出典：子ども家庭庁「保育所等関連状況取りまとめ（令和5年4月1日）」

保育所の普及率
全国5位
77.4%
出典：総務省「令和2年国勢調査」、子ども家庭庁「令和5年4月待機児童数調査」より算出

利便性の高い生活環境

道路の整備率
全国2位
73.9%
出典：国土交通省「道路統計年報2021」

通勤時間30分未満の割合
78%
首都圏は39%
出典：総務省「平成30年住宅・土地統計調査」

延長保育を実施している保育所数
全国12位
0～4歳児1万人あたり79.2箇所
出典：厚生労働省「令和4年度社会福祉施設等調査」

女性就業率
全国3位
15歳以上女性の53.9%
出典：総務省「令和2年国勢調査」

持ち家の居住室の広さ
全国3位
1人あたり18.21畳
出典：総務省「平成30年住宅・土地統計調査」

百貨店・総合スーパーの数
全国12位
人口100万人あたり10.7店
出典：総務省「令和3年経済センサス活動調査」

子どもの学力
小学校
全国1位
出典：文部科学省「2023年度全国学力・学習状況調査」

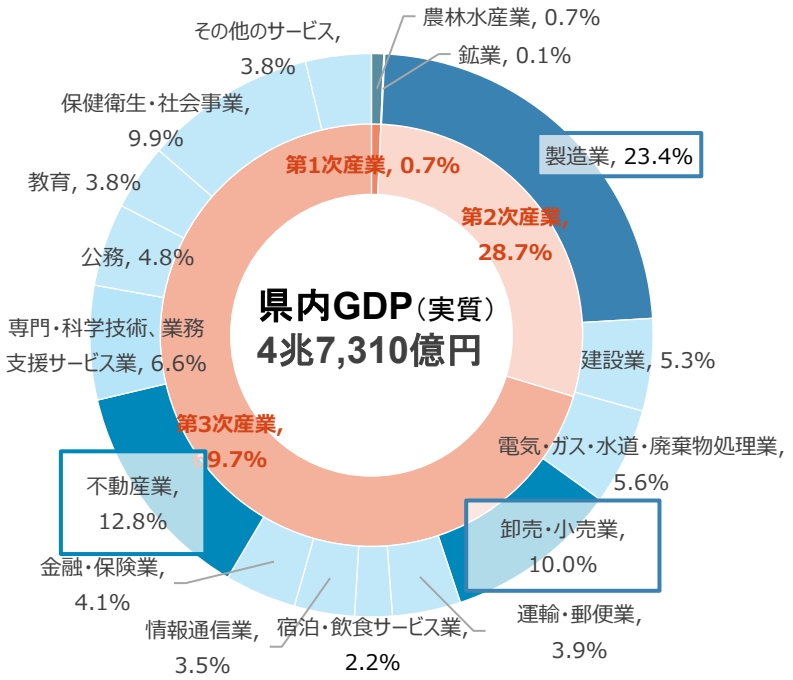
大学・短大・高専の数
全国1位
人口10万人あたり1.79校
出典：文部科学省「令和5年度学校基本調査」

（出所）石川県企業立地ガイド

2） 石川県の産業構造： 全体構造



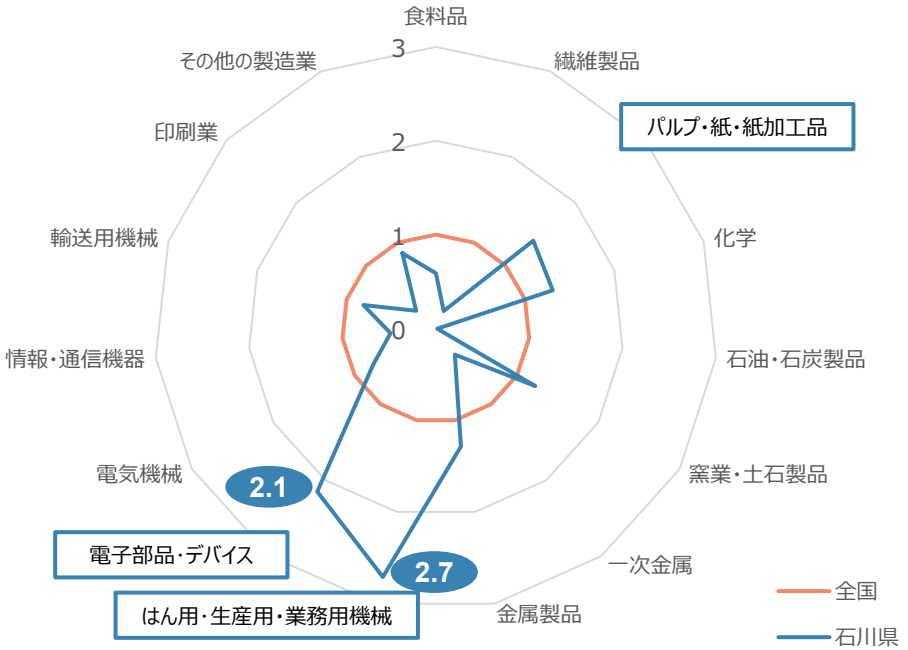
石川県 業種別GDP構成比（令和5年・実質）



（出所）石川県「県民経済計算」

「製造業」が最も高く約23.4%、次いで「不動産業」、「卸売・小売業」の順に高くなっています。全国と比較すると、「電気・ガス・水道・廃棄物処理業」や「鉱業」、「宿泊・飲食サービス業」等が全国比で高くなっています。

石川県製造業（中分類）特化係数（令和5年度）



（出所）内閣府「2024年度国民経済計算　経済活動別国内総生産」

製造業（中分類）について、全国と比較すると、「はん用・生産用・業務用機械」、「電子部品・デバイス」、「パルプ・紙・紙加工品」等が高くなっています。

2） 石川県の産業構造： ニッチトップ企業



石川が誇るニッチトップの世界!!～石川発の技術がいろいろな業界の未来を支える～

- モノづくり王国・石川県には、全国や世界で業界トップのシェアを誇る「ニッチトップ企業」が数多く存在



ボトリングシステム

清涼飲料やお酒、調味料、化粧品などのびん詰め機械で国内シェア約60%を誇る金沢市の「澁谷工業」。無菌状態で液体を詰めるシステムは世界でも高く評価されており、国内外の大手飲料メーカー工場で導入が進んでいます。



建設機械・大型プレス機械

小松市で開業し、小松市と金沢市に主要拠点を持つ「コマツ」。建設機械で世界トップクラスのシェアを誇り、油圧ショベルや大型プレス機械、ICT建機など多様な製品と技術を通じて、石川から世界の現場へ技術と品質を届けています。



オートバイ部品

世界的なオートバイ部品メーカー2社が拠点を構える加賀市。「大同工業」のドライブチェーンは世界最高峰のレースでも採用されるほか、「月星製作所」のオートバイ用特殊精密部品も国内外メーカーから絶大な支持を集めています。



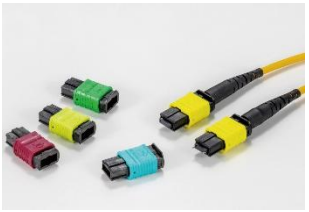
日本酒ラベル

金沢市の「高桑美術印刷」は、全国各地の酒造向けラベルやパッケージを手がける印刷会社。日本酒ラベルは長年、多くの蔵元から支持を受け、10万種以上を制作。箔押しや凹凸加工など繊細な加工技術が高く評価されています。



パーティション、間仕切り

小松市は、日本を代表する間仕切りメーカーの「小松ウオール工業」や「コマニー」が本社を置く、パーティション生産日本一のまち（全国シェア50%超）。オフィスや病院、学校など、幅広い施設の空間づくりを担っています。



多心光コネクタ部品

金沢市の「白山」は、インターネットの高速化・大容量化を支える多心光コネクタ部品（MTフェルール）の世界トップメーカー。AIやクラウドサービスの普及で需要が拡大する次世代通信インフラの分野で存在感を発揮しています。



航空機エンジン部品

航空機エンジンの動力を発電機などへ伝える"アクセサリ・ギアボックス"の生産を行っているかほく市の「TANIDA」。設計から加工、組立までを一貫して手がける高い技術力が評価されています。



高機能テキスタイル

合繊織物国内シェアトップを誇る中能登町の「丸井織物」。高機能テキスタイルは、トップアスリートのユニフォームをはじめ、衣料品、自動車のエアバッグ、お茶パック、航空宇宙分野まで幅広く採用されています。



シリコンウェーハエッジ研磨機

白山市の「BBS金明」は、半導体の材料となるシリコンウェーハの"端"を磨く装置で世界シェア80%を実現。半導体の品質や性能を高めることで、スマートフォンやAIの進化を陰で支えています。



回転ずしコンベア機

金沢市の「石野製作所」は、回転ずしのコンベア機で全国シェア約70%を実現。大手チェーン店のレーン製造をメインに、テーブルに直接届く"回らない回転ずし"で業界をリードし続けています。



高速織機

高速織機"ジェットルーム"で世界シェアトップクラスを誇る金沢市の「津田駒工業」。空気や水でヨコ糸を高速搬送し生活に欠かせない織物を織る機械は、世界中の織布工場で使われています。



ガラスと樹脂の新素材

割れにくい素材を使用した食器で高いシェアを誇る加賀市の「石川樹脂工業」。その樹脂にガラスを掛け合わせた新素材の器は、耐久性と緻密なデザイン、機能性を兼ね備え、幅広いシーンで活用されています。

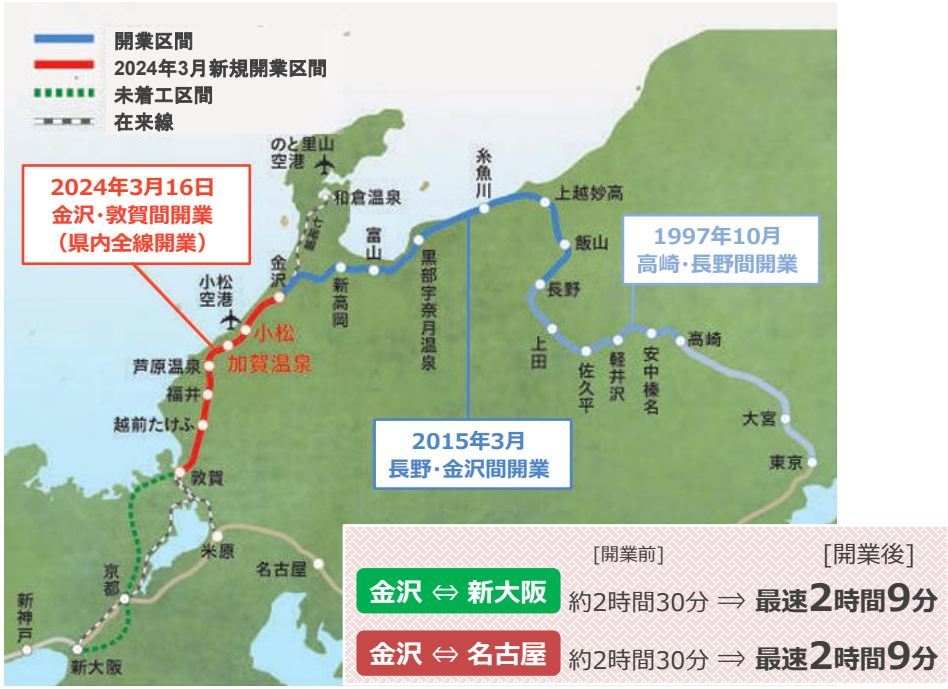
（出所）石川県「ニッチトップ一覧」より ※シェア等のデータは企業からの申告

3） トピックスⅰ： 北陸新幹線県内全線開業



2024年3月16日北陸新幹線金沢･敦賀間開業（県内全線開業）

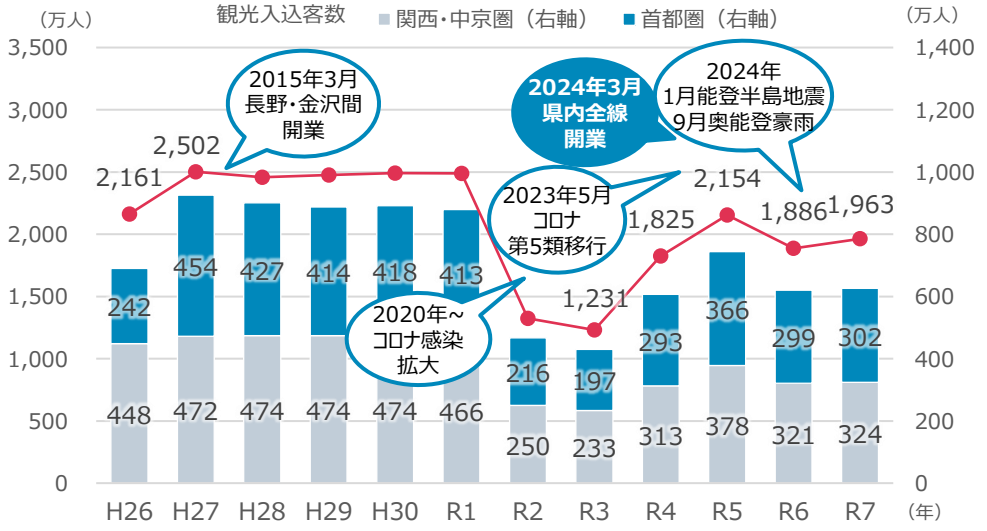
北陸新幹線の整備状況



	[開業前]	[開業後]
金沢 ⇔ 新大阪	約2時間30分	⇒ 最速2時間9分
金沢 ⇔ 名古屋	約2時間30分	⇒ 最速2時間9分

2015年3月の金沢開業時には首都圏との移動時間が短くなることで、人々の交流が増え県内の観光･ビジネスが盛んになりました。2024年3月の**「第二の開業」**では、大阪や名古屋との移動時間が短くなり、**更なる経済効果が期待**されています。

金沢開業後の観光入込客数推移



令和7年は能登半島地震･奥能登豪雨の影響で減少した令和6年から回復傾向。

本県の施策 県内全線開業効果の持続･発展に向けた取組

- コロナ禍で変化した観光ニーズに対応した**「受け地の魅力づくり」**
- 三大都市圏からの誘客を促進する**「効果的な情報発信」**
- JRや北陸三県の連携による**「誘客キャンペーン」**



2026年5月31日　本州初のトキ放鳥を実施

- 能登地域は本州最後のトキの生息地であり、トキに大変ゆかりの深い土地です。県、能登の４市５町及び関係団体で能登地域を放鳥候補地として国に申請し、2022年8月に同地域が島根県出雲市とともに、トキ放鳥候補地に選定され、2026年５月、**本州初のトキ放鳥が羽咋市で実施**されました。
- 2026年10月には、能登地域で２回目となる放鳥が中能登町で実施されました。**能登復興のシンボル**として「トキが舞う能登」の実現に向け、引き続き、トキ定着に向けた取り組みを進め、トキと人が共生する豊かな里山里海を未来の世代へつなげていきます。

トキ野生復帰の歴史

江戸時代	日本全国に分布
明治時代～	無秩序な捕獲により激減 佐渡、能登、隠岐にわずかに生息するのみに
1970年	本州最後のトキ「能里(のり)」を穴水町で捕獲、佐渡に移送 （翌年死亡）
1981年	国が佐渡島に残った5羽のトキを全て捕獲
1999年	中国から譲り受けたペアで人工繁殖に成功
2003年	日本産トキは絶滅
2008年	佐渡で初めての放鳥 （2025年に推定個体数473羽にまで増殖）
2010年	佐渡保護センターからいしかわ動物園にトキを移送し、分散飼育を開始（40年ぶりに里帰り） いしかわ動物園ではこれまで103羽の繁殖に成功
2016年	いしかわ動物園トキ公開展示施設「トキ里山館」オープン
2022年	能登地域がトキ放鳥候補地として選定
2026年	能登地域で本州初のトキ放鳥を実施 （放鳥場所：羽咋市南潟地区） 能登地域で2回目となる放鳥を実施 （放鳥場所：中能登町春木地区周辺）



能登地域トキ放鳥記念式典［羽咋市］

本州初の
トキ放鳥を実施
2026年５月



能登地域トキ放鳥
PRキャラクター「のとっきー」



小学生向け
トキ出前講座、トキ検定の実施

お問い合わせ先



石川県 総務部 財政課 資金管理班

〒920-8580　石川県金沢市鞍月1-1

TEL076-225-1257

FAX076-225-1258

Mail: zaisei@pref.ishikawa.lg.jp

県HP : https://www.pref.ishikawa.lg.jp/